

# すき間充填も、 巻付けも、 ねんど状だから 施工がラクラク!

水中硬化型 エポキシ系接着剤

**プラシールE-189**



## 特 長

- 水中硬化可能(E-189)
- 湿潤面にも強力接着
- 簡単確実な等量(1:1)配合
- 壁面使用や巻き付け施工が可能
- 硬化後の体積収縮がほとんどない



湿潤面対応 エポキシ系接着剤

**プラシールE-130**



## 用 途

- 水漏れ箇所や欠損・ひび割れ箇所の補修
- 継手ジョイント箇所の固定
- 電路用ハンドホールと管の固定
- 無電柱化工事の補助
- 模型製作



## 施工手順



保護手袋着用のうえ、基剤と硬化剤を必要容量(1:1)取り出してください

ねじるように練り合わせてください

混合色がグレーになるまで充分に練り合わせてください

混合色がグレーになれば接着や穴埋めをする部分に塗り付け、硬化するまで静止してください

## 基本特性

項目	E-189	E-130夏用	E-130冬用	試験方法
外観			パテ状	目視
	パテ状	パテ状		
荷姿	1セット/基剤250g・硬化剤250g 10セット入/箱、30セット入/箱	1セット/基剤5kg・硬化剤5kg 1セット入/箱	—	—
色調	基剤/黒、硬化剤/白	基剤/灰、硬化剤/黒	目視	—
配合比	1:1	1:1	重量比	—
硬化後比重	1.94	1.86	1.74	JIS K 7112
可使時間(300g/20℃)	36min	44min	38min	温度上昇法
硬度(HDD)	83	85	86	JIS K 7215
圧縮強度	80	83	85	JIS K 6911
引張りせん断接着強度(Mpa)	研磨鋼板	12.2	9.3	JIS K 6850
	アルミ	6.5	4.7	
	ステンレス	11.5	7.6	
	硬質塩ビ	1.1	1.3	
	ABS	1.4	2.3	
	FRP	3.0	2.1	
水中硬化	○	—	—	自社法
湿潤面接着	○	○	○	自社法

\* 数値は測定値であり、保証値ではございません

## 取扱上の注意

- 作業時は保護手袋、保護メガネ等を着用してください
- 低温環境時には硬化しにくい場合がございます
- 本施工前に必ず事前確認の作業を行ってください
- 基剤と硬化剤をヘラ等で取り出す際、必ず別々のヘラを使用してください
- 皮膚についていた場合は速やかに拭き取り、石鹼と水で洗い流してください
- その他SDSをご確認ください

 日東化成工業株式会社

大阪市阿倍野区播磨町1-24-24-5F  
TEL:06-6693-3561 FAX:06-6693-3838

<http://www.nitto-kasei.co.jp>